

平成18年度 定期総会議事録

- ・ 第1号議案 平成17年度事業、収支決算、監査報告の件
- ・ 第2号議案 平成18年度事業計画、予算案の件
- ・ 第3号議案 役員改選の件
- ・ 第4号議案 その他の件

日 時：平成18年4月8日（土） 午後5時15分より

場 所：かでの2・7 820研修室

参加者：14名（委任状257名）

総会に先立ち、今総会の成立宣言が成された。

議長に千葉馨氏を選出し、議事が進行された。

- ・ 第1号議案 平成17年度事業、収支決算、監査報告について議長より説明があり異議なく承認された。
- ・ 第2号議案 平成18年度事業計画、予算案について議長より説明があり異議なく承認された。
- ・ 第3号議案 役員改選、幹事選出について議長より説明があり会長に佐藤一成氏、副会長に森田学氏、成田伸夫氏、会計に大森友季代氏、監査に武山恵亮氏、田中昌史氏の立候補を受け、異議なく承認された。
- ・ 第4号議案 その他の件については何もなかった

平成17年度 事業報告

1. 学術局

- 10周年記念勉強会 平成7年9月3日(土) アスティ45 4階会議室にて
- ・第1部 千歳リハ卒業生による症例・研究発表
 - ・第2部 講演会 講師 伊藤先生・石田先生 テーマ「これからのセラピスト」
- 第8回臨床教育研究会 平成7年4月8日(土) かでる2・7 820研修室にて
- 講演会 講師 沼田憲治 先生 テーマ「脳損傷患者の機能評価から運動学習まで」
- 参加者 140名

2. 事務局

- 10周年記念学友同窓会名簿の作成
会員名簿を作成し会員へ郵送。
E-mailの活用
異動届の促しや勉強会の補助的案内に利用。

3. 広報局

- 学友同窓会会報の発行
第14号 : H17,7,5 第15号 : H18,2,7 第16号 : H18,3,7
- 学友同窓会ホームページの管理運営
アンケートの実施
10周年記念勉強会にて実施。アンケート結果は定例会議にて報告。

平成16年度総括

学術局：今年度は10周年記念勉強会、第8回臨床教育研究会と大きな勉強会をつ企画・実施しました。勉強会のための準備などに予想以上に時間がかかってしまったが、他局の協力もありスムーズに運営を行うことができました。今年度の反省を教訓に来年度は円滑な運営を心がけようと考えています。

事務局：今年初めて、E-mail 利用しての促進や案内を行うことが出来た。会員数増加にともなう業務の煩雑化、経費増加の解消のため今後もアドレス収集に努め、有効に活用していきたい。異動届に関しては、呼びかけ効果もあり比較的提出があったように思われる。学院 10周年記念同窓会会員名簿の配布に関しては、掲載ミス等有り会員の皆様にご迷惑をかけてしまった。今後はミスなく管理を進めていきたい。新入会会員はほぼ全員の入会を達成。

広報局：平成17年度は、従来の事業予定(年2回会報の発行)の他に学院長の退官もあり、3回目の会報を発行。発行日の設定に関して他局との兼ね合いもあり、変更あり。内容に関しては従来通り各局の事業報告・案内などを掲載。ホームページ管理・運営に関しては、更新ができず再度体制作りが必要と思われる。アンケートに関しては、開催された勉強会の内容、開催場所などの内容について実施。

平成18年度 事業計画

1. 学術局

今年度も会員皆様の知識・技術の向上を深める場を提供していきたいと考え、9第臨床教育研究会を予定。来年度も会員のニーズに合わせた企画できればと考えております。また、来年度の勉強会も金銭的に厳しい状態での開催となりますので、運営においても熟慮していく必要がある。他局との連携を図り、昨年度の反省を教訓に、円滑な運営に取り組みたいと考えております。

2. 事務局

E-mailの活用

アドレスに関しては、会議での報告により役員や各期での電話連絡にて更なる収集を行う。勉強会案内、異動届提出連絡、その他連絡事項に利用していく。

異動届提出の徹底

届出のあった会員、現会員の状況を会議内で報告し他役員と情報を共有し届提出を呼びかける。会報やホームページ上、メールで届出を呼びかけ徹底していく。

年間予定の作成

早期より事業・学術の会議・行事予定も含めて作成する。

新入会と未入会員の勧誘の検討

今年も早期より勧誘活動を展開する。把握可能な未入会員を各期で勧誘活動を行う。

会運営の全体把握と他局活動のサポート

3 広報局

学友同窓会会報の発行

会報は年2回発行し、その他ダイレクトメール(不定期)にて情報発信予定

発行時期：第1回(8~9月頃)内容：定期総会や臨床教育研究会についての事業報告などを中心に

第2回(2月~3月頃)内容：事業報告やお知らせなど

アンケートの実施...2回程度

第1回アンケート：臨床教育研究会までの間で勉強会が行われた場合に行う。

第2回アンケート：臨床教育研究会にて、内容や広報活動についての調査

広報局としては以上2回のアンケートの実施を予定しているが、各局の依頼により増える可能性はある。

アンケート結果は定例会議にて報告する。

学友同窓会ホームページの運営・管理...随時後検討必要である

現時点でのホームページ管理・運営は技術的に厳しいため、ホームページの必要性を再検討していく。

メール配信システムについて

会報に変わるシステム作りを行いたい、アドレス登録数やPCアドレス・携帯アドレスと字数制限などの問題があり基盤作りを行っていく